

2019年10月漸く腰を上げ四国八十八霊場を歩いて参拝するお遍路の旅に出発、徳島の1番霊山寺から高知県・愛媛県を経て香川県の88番大窪寺に至り、出発地の1番へその後和歌山に渡り高野山に登り金剛峯寺奥之院の弘法大師への御礼参りまでの5回に分けてのお遍路旅をしました。

区切り打ち

2019秋 阿波の国・徳島県  
2020春 土佐の国・高知県  
2020秋 土佐&伊予の国・愛媛県

2021秋 伊予&讃岐の国・徳島県  
2022春 讃岐&高野山

四国一周 1140km  
高野山登り 17km

雨の日、寒い日、体調不調の日の写真がありません。歩くのに精一杯、写真を撮る余裕が持てませんでした。出発2日目に雨になり足マメを作り、阿波の国最終日には水浮腫を患い脚がむくむ状態に、全行程でこの時が最も難儀した日でした。2020年春は四国で最初のコロナ感染者が隔離されたこともあり、お遍路さんが極めて少なく、私にとっては静かな御参りができました。その道々に撮った写真に自己流の短歌を添えてみましたのでご笑覧頂ければ幸甚です。



1番札所 霊山寺

いざ参らん 四国遍路の  
ひとり旅 揺らぐ初日  
期待と不安で



浄蓮庵・一本杉

初遍路 心に急ぐ 焦りあり  
花を見ずして 山も見えずに



太龍寺道 標高190mから水井橋・大根峠を望む

橋向うの 太龍寺に登り  
その先に 光る峠を  
今日は越え行く



21番札所 太龍寺

コロナ禍に 訪う人もなき  
山寺の 掃き清められし 境内広し



23番札所 薬王寺

水浮腫に 足取り重く  
漸くに 辿り着けたる 阿波薬王寺



26番札所 金剛頂寺道より室戸岬を振り返る

振り向けば 室戸岬が  
遠くなり ここが見納め  
金剛頂寺道



中山峠

山頭火にも 誰にも会わない  
ひとり行く ただ黙々と  
足元を見つめて



27番札所 神峰寺

朝早し 参拝者なし 声大に  
読経する 境内清々し



大山岬より安芸市を望む

早春の 海風寒し 土佐の路  
今宵の宿は 半島のまだ先



35番札所 清瀧寺

人の世の はやり病も  
知らずげに 今を盛りと  
桜咲く哀し



36番札所 青龍寺

山路来て もうひと息と  
空海様に  
背中押されて登る階段



土佐市浦ノ内湾

朝もやの 移ろいゆきて  
明み射す 未だ人



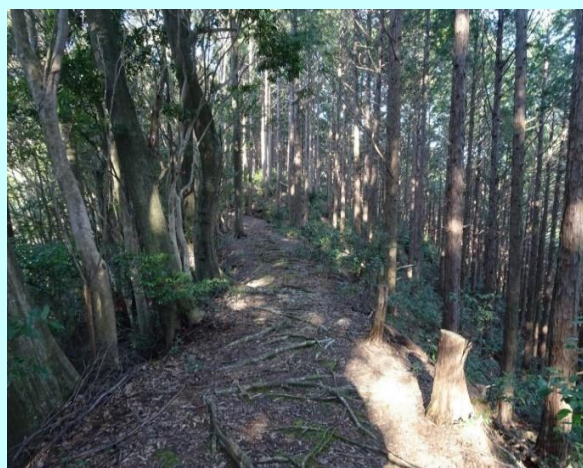
土佐往還・添蚯蚓遍路道

振返る 辿り越し径 遠くなり  
行く道はまだ 更に遙かなり

添蚯蚓 そえみみず



瓦礫径 ひとつふたつと  
落ち椿 道の案内



ありがたや はたき行く  
暇と貯金を 修行の遍路  
痛みと疲れも



大岐の浜 土佐清水市

潮騒の浜 音色爽やか  
大岐の山越せば足摺岬



足摺岬灯台

灯台に 勇気つけられ  
いざ発たんの 更にその先へ  
修行の道の



土佐清水市 中ノ浜岬の遍路道

峠径 越え行く遍路  
いくたりや 足元見えず  
夏羊歯茂り



宿毛から松尾岬への径

越し径の 遙か向うに  
土佐の海 光湛えて  
悠久に続く



愛南町満倉のお遍路休憩所

札所まで 遠き道のり  
半ばにて 休み処に  
遍路愛満ちる



僧都川 愛南町

水が鳴り 風が付き添う  
土手の道 疲れを癒す  
ひとり遍路の



柳水大師の径

おへんろさん!!  
呼ばれた気がして  
振り向けど  
だあれもない  
ただ風が抜ける



伊予の国 観自在寺の参道

あと少し お寺の上に  
揃い立ち おいでおいでと  
風車が廻る



空を見て 雲を捜しつつ  
今朝の逕 風爽やかに  
伊予の海光る

宇和島市津島 つわな奥展望所440m眺望



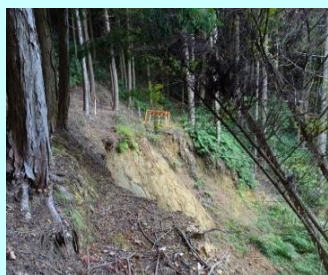
宇和島市三間・龍光寺道

覚めやらぬ里を起こすよう  
煙吐いて 機関車のごとく  
山動こうと



宇和島市 仏木寺遍路道

コスモスの畑の横で  
野良仕事人と見まがう  
憩いの案山子



齒長峠道



台風の疵跡残る峠径  
自己責任でお通りください



鳥坂峠道 札掛大師への下り林道

音は無し 射し込む朝陽の  
移ろいに 杉の木立が  
櫛か揺れた



鳥坂峠の下り道

囀りなく 風音もなし  
霧が 朝陽を包みゆく



愛媛県道42号久万中山線

行く先のヒワダ峠に  
明星が明けぬ道行く  
我を励ます

明けの明星



46番大宝寺

百数段 汗して登り鐘を撞く  
お遍路冥利の至福を覚ゆ



久万高原 峠御堂

峠御堂 救援を待つ吾一人  
携帯電話が位置を知らせる



45番札所 海岸山岩屋寺

生い茂る 八丁坂の  
山路より 下りてくぐる  
岩屋寺山門



45番札所 岩屋寺

幾人の 僧が籠りし  
岩窟に あやかり登り  
われ経を 詠む



松山街道 三坂峠径

菅笠の お遍路さんが  
山径を 登り往くよう  
列なす 茸



松山街道・坂本屋

休日 親子で開く  
接待処 今日 は日曜  
疲れが 取れた



民宿長珍屋

ありがたや 信心深き  
民宿の 阿弥陀如来と  
お大師様



58番 仙遊寺

秋雨に 歩くしかない  
遍路道 ただ降りつる  
寂しさ 襲う



60番札所横峰寺路 横峰山858mH遠望

昼までに あの山頂に  
着きたいと  
心は急ぐが 脚が動かず



60番札所横峰寺 石鎚山1982H星ヶ森遥拝所

遍路には 厳し過ぎるや  
石鎚山  
ここ横峰寺から遥拝す



雲辺寺逕から 旧馬路村を望む

朝霧に 閉じ込められし  
溪間の村 未だ聞こえず  
動く気配も



山霧の 流れ愉しむ  
羅漢様 思いのままに  
気の向くままに



66番札所 雲辺寺

山頂の 寺の紅葉を  
愛でんとて  
マスクし来る  
おへんろちらほら



大興寺道

八十路にて 八十八ヶ所  
巡拝の 芒が招く  
ひとり往く道



73番札所 出釈迦寺

手水舎の 鉢に生けたる  
菊の花 感染防止に  
住職の気配り



76番札所 金倉寺

ご本尊 薬師如来に  
なに願う？  
大判に籠め くじか薬か



81番札所 白峯寺

雨あがり 空海様と  
ふたりして  
愛でる紅葉の  
いと艶やかに



白峯山中の遍路道

お遍路の  
雨しずく  
お大師さまの  
檝乱れ打ち



長尾女体山谷口

林道を  
ようやっと  
最後の山に  
取り付く幸せ



長尾女体山 岩場径

この岩場  
頂上  
結願前の  
最後の踏ん張り



長尾女体山 山頂774m

魔訶般若波羅密多心經  
唱えるは山徑  
消えゆくは大空



88番札所 大窪寺



御朱印に  
ご苦労様と  
言葉あり  
結願の寺  
こころ安らぐ





民宿八十窪の朝

春霞 たなびく朝の  
ひかり満ち 我が結願を  
寿ぎ呉れる



日開谷川・大月橋

緩やかに 下るばかりの  
今朝の路 下るばかりの  
結願明けの ところ軽やか



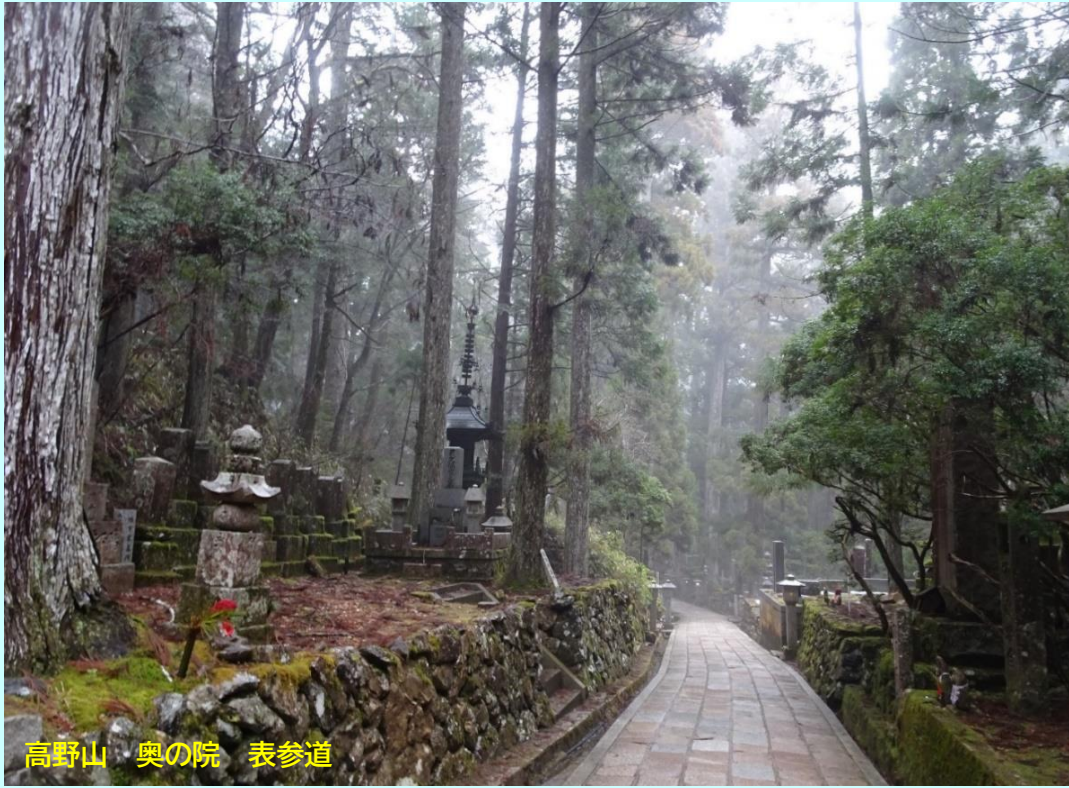
1番札所 霊山寺

ひとまわり 八十八ヶ所  
同行の お大師様に 感謝の御礼



高野山 女人堂 標高850m

薄墨を 流したるよう  
雨霧に 気配を消したる 女人堂



高野山 奥の院 表参道

杉木立 間々に墓石の  
 数多なり 奥の院参道  
 霧の晴れゆく



高野山奥院御廟

廻れました  
 御礼詣りの  
 朝霧動き  
 参道に  
 御廟あらたか



高野山 奥の院 御朱印所